



この夏も各地域で夏祭りが開催され、大きくにぎわっていました。池田駅前公園では7年ぶりに盆踊りが開催されました。一度、なくなったものを復活するにはものすごくエネルギーが必要だと思いますが、子どもたちの笑顔のために準備・運営いただいた皆さまに感謝申し上げます。

さて、この夏、本市では地域分権制度検討会議がスタートしました。地域分権制度は「自分たちのまちを自分たちでつくろう」を合言葉に、地域の課題を解決するために、地域の皆さまと市が協働してまちづくりを実現していく仕組みです。市内には小学校区ごとに「地域コミュニティ推進協議会」があり、各協議会が市に予算提案を行い、各地域で防災、防犯、子育て、高齢者支援、環境、イベントなどを実施いただいています。

今年、この制度発足から20年目という節目を迎えたことから、制度の在り方を検証するための会議を立ち上げ、7名の方に委員にご就任いただきました。
会長 橋口勝利さん 慶応義塾大学 経済学部 教授
副会長 吉弘憲介さん 桃山学院大学 経済学部 教授
うへはらまりさん 一般社団法人いけだエリアマネジメント理事

大島博文さん 大阪成蹊大学 経営学部 教授

白井智子さん 株式会社こども政策シンクタンク代表取締役
初谷 勇さん 大阪商業大学 公共学部 特任教授
松端克文さん 武庫川女子大学 心理・社会福祉学部 教授

以上の有識者の皆さまに10年後を見据えた議論をしていただきます。

全5回を予定しているこの会議ですが、第1回目は7月25日に開催しました。初日は3時間半の長丁場でしたが、制度の現状・問題意識の共有、運用実態の把握の後、各委員さんから専門的知見に基づいた論点と課題を提起いただき、あっという間でした。2回目は各地域コミュニティ推進協議会の皆さまとの意見交換などが予定されています。

本市のこの制度は行政主導ではなく、住民主体の取り組みとして全国的にも注目されてきました。この20年、何よりも担い手として制度を支えていただいた皆さまに感謝し、まずは今後の議論を見守っていきます。

連日、厳しい暑さが続いていますので、くれぐれもご自愛ください！



▲地域分権制度検討会議の様子

目次 広報 いけだ 2026. 9

2～5 人生100年時代～第2の人生に、新しい楽しみを～

7～11 IKEDA TOPICS

3,000円分のギフトカードを送付／苔テラリウム作り体験（五月山コース）／「ウォンちゃん婚姻届」を作成／猪名川花火大会／賞金100万円！ビジネスコンテスト「事始め奨励大賞」／認知症啓発関連イベント／スポーツ教室受講者を募集／暮らしのミニセミナー＆交流会／高齢者福祉サービス一覧／IDCおしごとCafé

12～17 イベントガイド

18～22 子ども向け イベントガイド

23 Pick up 図書館

24 市民文化会館の催し

25 暮らしの窓口

26～35 お知らせ information／健康相談Q and A

26～27 ▶ 募集、27 ▶ 税金・保険年金、28 ▶ 福祉・高齢者、28～32 ▶ 子育て・健康、32～33 ▶ 環境・安全、33～35 ▶ その他

36 ときの輝き

37 わがまち歴史散歩

38 伝言板

39 Photoニュース

のぞき見！

五月山動物園の近況を、誌面2カ所に掲載しています。ぜひ探してみてください。

● 今月の表紙 ●



友愛クラブ連合会のスポーツ大会で輪投げをしている様子を撮影しました。

ID 20814

ID検索で市ホームページに簡単アクセス

各記事にある「ID番号」を、市ホームページのトップページにある「ページID検索」に入力すると、さらに詳しい情報をご覧いただけます。

池田市ホームページ
<https://www.city.ikedaka.osaka.jp/>

